



# MIC通信

2019年度前期

Newsletter for MIC students and parents

September, 2019

## 学長あいさつ

新たな時代となった令和元年度は、172人の新入生を迎え、学生総数は505人となりました。17人の留学生も新たに加わり、グローバルなキャンパスは活気に溢れ、無事に前期を終えました。保護者の皆さまにおかれましては、本学への教育に深いご理解をいただき、学生たちを支えていただきますことに心からのお礼を申し上げます。

自らの夢に向かって果敢にチャレンジする学生たちは、朝夕と勉学に励み、就職試験においても高い実績をあげています。4000人の受験者の中から内定を勝ち取った学生、小学校教員採用試験一次試験（合格率94%）に合格し、二次試験に向けて全力で取り組む学生の姿はまばゆいばかりです。

昨年度より、リメディアル教育にも力を入れ、TOEICワークショップ、理数ゼミ等数多くの支援プログラムを用意しています。勉強が心配、もっと頑張りたい学生は是非利用してください。また、後期よりエアライン講座、SPI講座も新たに開講し、就職対策にさらに力を入れます。

幼稚園、中・高、短大、大学を擁する学校法人宮崎学園は、建学の精神「礼節・勤労」のもと、10月12日に創立80周年を迎えます。法人全体で、令和の時代を支える若者をしっかりと育てて参りたいと願っております。この度は、創立80周年記念事業の一環として、同封案内の通り募金を実施しております。ご協力を賜ることができれば幸いに存じます。学生の学びを最大限に支援する大学として、さらに教育に力を注いでまいります。

学長 山下 恵子  
President, Keiko Yamashita



オープンキャンパス 卒業生・在学生と一緒に

## 後援会会長あいさつ

本年度より池邊美紀前会長の後任で宮崎国際大学後援会会長を仰せつかっております廣池直美（ひろいけなおみ）と申します。MICキャンパスにおじゃますると学生さんたちのいきいきとやる気に満ちた表情を拝見することができ、私も元気を頂いております。その他にも最近では様々な媒体や学校関係者や保護者との話の中で「宮崎国際大学」の大学名も見聞きすることが多くなってきているように感じており、これもまた元気を頂ける事のひとつと感じているところでございます。両学部の就職状況に伴う注目度、社会がどういった人材を求めているかがダイレクトに感じ取れる結果ではないでしょうか。

国際教養学部においては様々な出身の外国人講師のリベラル・アーツ教育を毎日毎日受けられる、しかも少人数で学生が発言できる回数が多いところに自然と英語力が身に付き、その結果がTOEIC等に反映されて目標も明確になる、学生にとってはやるべき事が理解できるありがたい教育だと私は感じております。学生自身も自分の成長に喜びを感じ、学習意欲も増しているところでしょう。リベラル・アーツ教育から自分の学びたい方向へと進んで国際社会に対応できる人材になっていただきたいと思います。

教育学部におきましても教員採用試験等の現役合格率は見事なもので、卒業生の頑張りにより「次は私たちが！」と在学生が続く、良い伝統が築かれていると思います。そこに本大学の外国人教員比率全国一の環境も十分に活かしながら、時代に応える教育者・社会人になれることを期待しております。先生方の熱心な教育を学生がしっかり受け止めている、それが想像できる結果が出ているということが何よりもうれしいところです。

本年度は学生数・留学生もぐんと増え、活気に満ちたMICのスタートとなりました。私たち保護者は後援会を通して微力ではございますが大学・先生方・学生のサポートをさせていただきたいと思っております。保護者の皆様もお気づきになられた点は是非お知らせくださると有り難いです。皆様のご理解とご協力をお願い申し上げます。



後援会会長 廣池直美  
Chair of the Parents  
Association, Naomi Hiroike

## 本紙コンテンツ

◆学長あいさつ

◆後援会会長あいさつ

◆国際教養学部

◆教育学部

◆就職・進学支援課

◆学生教職支援センター

◆入試広報室

◆学生部

◆地域連携センター

◆教員紹介

◆部活動の状況報告

◆教員から学生へのメッセージ

◆各種お知らせ

後期の日程について  
宮崎学園図書館後期学費の納入について  
駐車場使用申込について  
学生部 学務部

## 国際教養学部

In the first semester of 2019 we had 120 incoming students, 20% over our maximum enrollment. Not only our campus became more vivid with the voices of new students, but also more international, as 17 international students have joined us. The SILA has always been proud of its high international faculty ratio (the highest in Japan), and with more international students on campus, the atmosphere outside the classroom becomes genuinely more international.

Of course such event did not come without hardships. The faculty and staff have been working very hard to make sure that all 120 students, foreigners or not, have the support they need to study in MIC and specifically, in the international environment that the SILA provides. We are all looking forward the next semester and to see how students have matured and grown since their entrance at MIC.



国際教養学部 学部長 アンデルソン・パッソス  
Dean of School of ILA, Anderson Passos

## 教育学部

教育学部からは、今年度の教員採用試験一次試験結果をご報告します。今年度は4年生小幼コースの16人が受験しました。7月下旬以降、大分県（3人受験）、佐賀県（2人受験）、宮崎県（7人受験）の合格発表に続いて、鹿児島県（2人受験）、沖縄県（2人受験）の合格発表がありました。15人が合格しました。卒業生（一期生5人、二期生6人受験）も全員合格です。また、国際教養学部英語教職課程では中学校英語教員一次試験では鹿児島県で1人が合格し、宮崎県で1人（H30年度卒業）が合格しました。それにしても、教育学部の学生諸君は、一次試験で課される教職教養・全科科目等について、1年後期からの教員採用試験対策講座（基礎Ⅰ＆Ⅱ及び応用Ⅰ＆Ⅱ）や教科・教職ゼミ等を受講し、さらに昨年末から大学で夜遅くまで必死に勉強する姿はきっと合格するだろうと予感させるものでしたが、実際にその通りになりました。喜ばしい限りです。



教育学部 学部長 福田 亘博  
Dean of School of Education, Nobuhiro Fukuda

次は、二次試験（県によっては三次試験まであります。）です。これに合格しないと先生にはなれません。すでに、二次試験（8月下旬に試験）合格に向けて、一次試験後、学生諸君は、ピアノ・弾き歌い、体育実技、模擬授業、個人面接及び集団討論（国際教養学部学生は英会話や英語による模擬授業など）の直前対策講座に取組んでいます。これだけの頑張りがあれば、きっと二次試験にも全員が合格してくれるものと期待しています。これらの結果については本学のホームページ（<https://www.mic.ac.jp/>）でご報告しますので、是非ご覧ください。

## 就職・進学支援課

今年3月に国際教養学部を卒業した学生は、商社を含む卸・小売業7人、情報通信業7人、キャビンアテンダントやグランドスタッフの運輸業6人、人材関連を含むサービス業5人、宿泊業3人の順に多く、広告業、教育業、金融業、建設業、不動産業、旅行業など幅広い分野に就職しています。

本年度の「就職・進学支援課」の新しい試みとして、後期授業が始まる第1週目から「S P I 対策講座」と「エアライン就活対策講座」を開講します。

S P I 試験は、応募者を絞り込むために多くの民間企業などで実施されています。近年では公務員試験でも取り入れる自治体が増加しています。すなわち、本学の学生が2次試験に進むためには、S P I 試験を突破する必要があります。S P I 試験には「言語分野（国語系）」と「非言語分野（数学系）」があり、その特徴は知識の豊富さよりも言語理解や数的処理の能力を問われることとなります。このS P I 試験の対策としては、S P I 独特の問題形式を知って慣れておくことが最大の備えとなりますので「S P I 対策講座」を開講することになりました。

本学の女子学生に人気のある仕事として、エアライン業界があります。エアライン業界の仕事の中でも人気があるのがC A（キャビンアテンダント）・G S（グランドスタッフ）です。この業界は競争率も高いため事前に面接・エントリーシート対策や航空業界研究などを十分にやっておく必要があることから3年生を対象に「エアライン就活対策講座」を開講することになりました。以上が「就職・進学支援課」の現状です。



## 学生教職支援センター

国際教養学部教職課程履修生の皆さんへ～教員採用試験に向けて、早くからの学習を～

平成31年度採用選考試験の状況を見ると、本学国際教養学部卒業生が宮崎県公立学校教員採用試験に5名（中学校英語4名、小学校英語1名）、福岡県公立学校採用試験に1名（高等学校英語）採用されました。特に、宮崎県の公立中学校英語合格内定者11人のうち、本学出身者が4名を占めていることは、すばらしい実績だと思います。本年度の教職課程履修生は、4年生7人、3年生10人、2年生26人、1年生に23人です。本学では、オプション教育プログラムの一つとして、両学部の学生を対象にした「教員採用試験合格支援プログラム」を実施し、教職をめざす学生を徹底サポートしています。公立学校英語の採用選考一次試験では、多くの自治体で教養試験（教職・一般）及び専門試験（英語・リスニング）が実施されていますが難関です。じっくりと時間をかけて計画的に取り組みないと合格できません。1年生、2年生の皆さんも教員採用試験合格に向けて少しでも早くからチャレンジしてほしいです。そのためにも、先輩から話しを聞いたり、教職支援センターや図書館を積極的に利用したりしてください（関係図書の閲覧等）。学習法などいつでも気軽に相談してください。

## 入試広報室

オープンキャンパスを開催しました

令和元年7月21(日)・8月18日(日)にオープンキャンパスを開催しました。今年は過去最高の高校生・保護者の方に参加いただきました。午後開催した「交流カフェ」では、学生スタッフの皆さんが準備した、大学についてより深く知ることができる楽しい企画が満載で、参加者から好評の声を多く聞くことができました。



## 学生部

令和元年度「学友会」と「アドバイザー・アシスタント(AA)」が決まりました

### 【学友会役員委員】

- |             |              |        |        |
|-------------|--------------|--------|--------|
| ・小川 鈴夏(会長)  | ・黒木 高雅       | ・尹 正   | ・前田 桃葉 |
| ・岩本 夏実(副会長) | ・李 珠熙        | ・伊東 愛深 | ・松田 脩汰 |
| ・佐藤 健志郎(会計) | ・押川 晴香       | ・甲斐 裕希 | ・満留 翔太 |
| ・中川 真菜子     | ・清水 陽登       | ・川越 彩夏 | (敬称略)  |
| ・久米田 康介     | ・Vu Van Khoa | ・小森 崇聖 |        |
| ・岩佐 大輝      | ・山元 悠希       | ・前田 海希 |        |



学友会任命式

### 【アドバイザー・アシスタント学生】

- |         |         |         |        |         |
|---------|---------|---------|--------|---------|
| ・福嶋 航輝  | ・光益 幸太  | ・太田 早紀  | ・濱口 真彩 | ・小川 鈴夏  |
| ・甲斐 明日香 | ・靱木 那奈美 | ・友重 楓   | ・池田 はな | ・佐藤 健志郎 |
| ・川添 粒華  | ・野崎 志保  | ・谷口 丈   | ・池田 祐介 | ・田淵 稚菜  |
| ・小玉 華子  | ・緒方 千恵  | ・判ババ 加ナ | ・岩本 夏実 | (敬称略)   |



学長と学友会・AAとのランチミーティング

令和元年度学友会活動の様子（七夕祭り、きよたけ郷土祭りへの参加、グッドラックパーティ）



## 地域連携センター

### 地域とのつながりを大切に

本学では、2017年に地域連携センターが設置されて以来、様々な地域連携事業を積極的に行ってきました。西都市および日向市教育委員会との連携協定に基づいた小中高生対象の英語研修や本学への体験入学、宮崎県教育委員会からの依頼による教員対象の教育力向上に関する研修会、その他高校生対象の英語研修、一般向けの生涯学習講座など、活動内容は多岐に渡ります。今後も、地方自治体、企業、大学、高等学校等との連携事業を拡充・発展させるとともに、本学独自の研修プログラムに対する企画・運営をさらに充実させることで、地域貢献への寄与を目指します。ここで、主な事業取組を2つ紹介します。

#### 「羽ばたけ！グローバル・リーダーセミナー」(2017年度より実施)

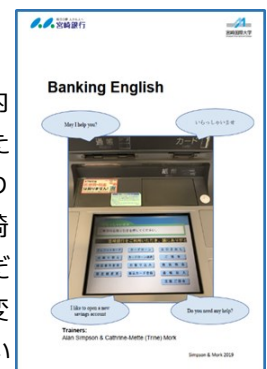
本セミナーでは、宮崎県内の高校生を対象に、グローバルとローカルな幅広い視点を持った社会人養成のためのアクティブ・ラーニング形式の研修を行いました。3日間の宿泊型研修は本学教員の専門を生かし、人類学、文学、政治学、情報通信技術、社会学、自然生命科学等、幅広い分野にわたります。参加者は三日間の締めくくりとして最終日にその学んだことに基づいたプレゼンテーションを行いました。使用言語は当然英語です



ので、英検準2級以上の取得者、さらに英語で学ぶことに対し強い意志があることが参加条件です。これまでの参加学生の出身校は、妻高校、宮崎北高校、宮崎南高校、宮崎日本大学高校、延岡工業高等学校、小林高校、都城農業高校、宮崎第一高校、延岡高校、聖心ウルスラ学園高校、五ヶ瀬中等教育学校、都城泉ヶ丘高校、都城西高校等、県南から県北まで幅広い地域に亘ります。

#### 「宮崎銀行新入行員及びベテラン行員対象のビジネス・イングリッシュ研修会」(2019年度)

グローバル化する現代社会では英語でのコミュニケーション能力の向上が大きな課題となっています。本学英語教育の成果及び英語教員の高度な専門性が高く評価されており、教育界のみならず県内企業からも注目されてきています。今年度は、宮崎銀行の依頼に応え、その高度な専門性を駆使した「ビジネス・イングリッシュ研修」を5月16日と6月15日の2回行いました。研修プログラムとテキストについては、銀行の研修担当者と本学の当センター職員及び教員との間で密な打ち合わせを行い、宮崎銀行のニーズに合わせて特別にデザインしました。2回の研修を受けた行員からは、「講師から学んだ銀行に特化したビジネス英語は、外国人顧客へのサービス向上のための第一歩であると思う」、「大変実務的な内容で勉強になった」、「英語を学び続けたい」等、研修会を高く評価するコメントを多数いただきました。



## 教員紹介 <日高まり子先生>

2018年度より、音楽（音楽科教育法、保育内容指導法、ピアノ・声楽）、子ども音楽療育等、音楽指導関係の講義・演習を担当しています。MICに赴任して1年を過ぎ、素敵な学生たちとの音楽の様々な学びの体験は新鮮な感覚が湧き上がっています。学校教育における音楽の果たす意義について学生にどのように伝えていくのか、指導者としての資質を高めるための指導内容の模索は日々続いています。



日高 まり子

私の特別支援学校からスタートした思いがけない教師としての始まりは、音楽の持つすばらしい力を通して障がいのある純粋で輝く子どもたちとの貴重で尊い出会いとなりました。特別支援教育における音楽指導は、根源的な音・音楽の持つ力を大切にする音楽教育の原点だと感じさせられてきました。そのような学校現場での経験を通して、この大学で取り組む私の授業テーマは「気づき、感じ、響きあい、つながりあう」としています。自分に気づくこと、他人に気づくこと、周りに気づくこと、見えるもの聴こえるものに気づくこと、様々な気づきを感じるころから学びは始まっていくと感じています。音・音楽に気づき、音楽を感じ、音楽で響きあい、音楽でつながりあう授業づくりを創意工夫していこうと考えています。さらに音楽活動で楽しさや美しさや豊かさを感じる根拠を明確にすることについて探求することも将来の指導者となる学生には大切な学びです。学生たちとともに体験し学びあい、気づき、感じあいながら育ちあうことの大切さを思っています。



## 部活動の状況報告

### ◆サッカー部

宮崎国際大学サッカー部は火、金の週2日練習に取り組んでいます。少ない練習日ではありますが、月に2回は練習試合を行い、工夫しながら練習しています。現在は社会人地区3部リーグで首位を走っています。いち早く1部に上がり、他の大学に負けないチームになります。国際大学を代表するチームになれるよう応援よろしくお願いします。

部長 塩満 悠太



### ◆バスケットボール部



宮崎国際大学バスケットボールクラブは約20年という歴史あるクラブです。現在、部員も増え、男子部員40名、女子部員(短期大学の方も含む)20名で週に3回ほど活動しています。練習に参加する人数が多く、初心者の人達でも楽しめるようにゲームをメインに練習をしています。バスケが苦手な人達でも、技術力を身につけている人が多いので気軽に参加できます。そして、毎年、夏と冬に行われる大学交流戦では、初心者・経験者関係なく活躍しており、勝利に貢献しています。今年は本気で試合に勝ちたいという選手が増え、上位に入ることも夢じゃないと思います。これからも活気があり、飛躍する部を目指していきます！

部長 児玉 理鷹

### ◆バレーボール部

宮崎国際大学バレーボール部は現在女子部員24名、男子部員22名が参加しており、毎週1、2回ほど活動しています。初心者・経験者関係なく、みんなバレーが大好きで楽しくやっています。最近では大会や練習試合にも積極的に参加しており、2017年の宮崎県リーグ戦・2018年の梅田学園杯では女子チームが4位という成績を残しました。チームのOBや短期大学から参加してくれるメンバーも増え、さらなる盛り上がり期待できるMICバレーボール部です！

部長 甲斐 明日香



## 教員から学生へのメッセージ

今年の10月19、20日のMIC College Festival への積極的参加をお願いします。先日も実行委員長の佐藤健志郎君より学生諸君への積極的参加が呼びかけられましたが、反応が弱いようです。本学の学部やクラブ活動単位で「神輿」パレードを行って清武の街を活性化したいという気持ちが小生自身はありますが、君たち学生諸君はどうなのでしょう。これまでとは明らかに異なる大学祭を期待しています。地元の皆さん方にも参加いただきたいです。学生諸君の大学祭や文化系の部活動への積極的な参加に期待しています。

学生部長 樋口 晶彦

## お問い合わせ

発行：宮崎国際大学 学生部

〒889-1605

宮崎市清武町加納丙1405番地

TEL 0985-85-5931

Web サイトもぜひご覧ください

## 各種お知らせ

### 後期の日程について

10月 1日(火) 後期授業開始  
10月 1日(火)～7日(月) 後期履修登録変更期間  
10月12日(土) 宮崎学園創立記念日、創立記念行事「ぞうれっしゃがやってきた」  
10月14日(月) 体育の日、宮崎学園創立80周年記念式典  
10月18日(金) 大学祭準備 休講  
10月19日(土)・20(日) 大学祭  
10月21日(月) 休講  
11月 6日(水) 月曜校時

11月21日(木) 月曜校時  
12月24日(火)～1月5日(日) 冬季休業期間  
1月 6日(月) 授業再開  
1月10日(金)・17日(金)・18日(土) TOEIC IP  
2月 1日(土) 補講日(予備日)  
2月 3日(月) 後期授業終了  
2月 4日(火)～10日(月) 期末試験期間  
3月10日(火) 卒業式

### 宮崎学園図書館

#### □ビブリオバトル発表参加者募集！

2019全国大学ビブリオバトル 九州Dブロック地区決戦出場者決定  
『ビブリオバトル～宮崎学園図書館決戦～』を今年も開催。  
それに伴い、発表参加者と投票参加者を募集いたします。  
これまで本学生3名が、九州Dブロック地区決戦を突破し全国大会に出場。  
今年度はあなたが全国大会(今年は東京!)を目指してみませんか？

[ビブリオバトルとは?]

自分の好きな本を持ち寄って本の紹介をし、どの本が読みたくなったかを参加者全員で投票し、最多票「チャンプ本」を決定するゲームです。

※発表参加者：聴衆の前で、自分の好きな本を紹介する人

※投票参加者：本の紹介を聞き、議論に参加。一番読みたいと思うものに投票する人

[募集内容]

- ◆開催日時：2019年11月13日(水) 16:20～17:00 ※予定
- ◆募集〆切：2019年11月8日(金)
- ◆応募資格：宮崎国際大学生及び宮崎学園短期大学生(科目履修生含む)
- ◆賞品：
  - ◎チャンピオン…賞状・図書カード(¥3,000)等  
+九州Dブロック地区決戦出場権(於：鹿児島大学11月末予定)  
※九州Dブロック地区決戦(鹿児島)出場のための交通費支給あり
  - ◎全発表参加者…図書カード(¥1,000)
  - ◎全投票参加者…参加賞あり
- ◆申込受付：宮崎学園図書館1階カウンター  
※お問合せはお気軽にどうぞ ☎0985-85-1410



#### 後期学費の納入について

後期学費の納入締切日は10月31日(木)です。学費振込依頼書は保護者様宛てに送付いたしますので、期日までに納入をお願いします。期限までの納入が困難な場合は、10月末までに総務部へご相談ください。

#### 駐車場使用申込について

インターネットからお申込みください。詳しくはメールを確認してください。

#### 学生部

1年生、2年生、3年生は、令和2年度より給付型奨学金の支給等の新制度が始まります。詳細は大学より連絡しますので、希望者は申請手続きを必ず行ってください。

### 学務部

【両学部】

- 教員免許取得予定の4年生へ  
本籍地が記載された住民票を夏休み中に取得してください。免許状申請時に本籍地を確認します。
- TOEIC IPの実施について  
9月中旬にTOEIC IPを実施します。詳細は、メールで連絡します。
- 履修科目の変更について  
履修登録変更期間は10月1日(火)～7日(月)です。希望する学生は変更用紙を学務部で受け取り、期間内に手続きをしてください。

【国際教養学部】

- 4年生へ  
卒業要件：124単位以上、GPA1.50以上。  
卒業論文：最終稿提出期限は、令和2年1月10日です。各チェックポイントで担当教員から評価を受けていない場合は卒業が出来ません。卒業可能な最低点は60点です。詳細は<https://sekai.miyazaki-mic.ac.jp/thesis/>にて確認してください。(大学内のみアクセス可)  
☆勝手に進めず担当教員と十分に相談すること。  
☆盗用の疑いのある論文、未完成の論文の提出は認められません。(発覚した場合、点数を取り消します)
- 3年次進級要件について  
英語に関する進級要件は、TOEIC500点以上です。今後とも英語力修得にしっかり取り組んでください。
- 教育実習について  
教職課程を履修している学生の教育実習参加基準：TOEIC600点以上。

【教育学部】

- 4年生へ  
卒業要件：128単位以上。  
卒業論文：卒業論文登録要件に、各学期のGPA平均値が1.50以上とあります。毎学期、確認してください。